

決裁指定

10. 4

陸軍

陸軍航空本部長、陸軍技術本部長、築城

部本部長、陸軍兵器本廠長、陸軍造兵廠

長官、陸軍運輸部長、陸軍衛生材料廠長、

陸軍被服本廠長、陸軍糧秣本廠長、千佳

製絨所長、陸軍通信學校長、陸軍獸醫學

校長、朝鮮軍司令官、台灣軍司令官へ

達案

陸軍軍需資源調査規程ニ據ル資源調査計

畫ハ別冊指示ニ基キ策定スヘシ

陸軍副官ヨリ關東軍參謀長へ通牒案

昭和五年拾月八日

陸軍軍需資源調査規程ニ據ル資源調査
計畫策定ニ関シ他、関係部隊ニ別冊ノ通指示セ
ラルタルニ付通牒ス

陸軍省 第五六號

昭和五年拾月八日

副官ヨリ防備馬政動員銃砲器材

衣糧醫事各課長へ通牒案(局長經由)

陸軍軍需資源調査規程ニ據ル資源調査計
畫策定ニ関シ他、関係部隊ニ別冊ノ通指示
セラルタルニ付通牒ス

陸軍省 第六三號

昭和五年拾月廿八日

陸軍



昭和五年十月調製

陸軍軍需資源調査計畫策定ニ關スル指示

陸軍省

陸軍軍需資源調査計畫策定ニ關スル指示

一、本指示ハ陸軍軍需資源調査規程第八條ニ據リ
資源調査計畫策定上必要ナル事項ヲ示スモノ
トス

二、各部隊(朝鮮、台灣及関東軍司令部ヲ除ク)ハ左ニ
示スモノノ外昭和四年陸機密第三三號作戰資
材戰時整備ニ關スル調査規定第二條ニ指定セ
ル資材及同第十條ニ據リ示達セル資材ノ整備
ヲ擔任スルモノトシテ所要ノ調査計畫ヲ策定
スルモノトス

築城部

昭和五年度臨時要塞建設計畫

陸軍造兵廠

ニ基ク必要ナル資材ノ整備

作戰資材戰時整備ニ関スル調
査規定附表第三ニ指定スル資
材ノ外本指示附表第一ニ指定
スル資材ノ整備

陸軍運輸部

昭和五年度帝國陸軍作戰計畫
船舶輸送準備ニ関スル指示、昭
和五年度帝國陸軍動員及要塞
戰備計畫船舶輸送準備ニ関ス

ル指示及昭和五年度陸軍軍需
工業動員船舶輸送ニ関スル指
示ニ基ク必要ナル資源ノ整備
三、各部隊(朝鮮、台湾及関東軍司令部ヲ除ク)ニ於ケ
ル調査上準據スヘキ要件ハ特ニ示スモノノ外
作戰資材戰時整備ニ関スル調査規定ヲ準用ス
ルモノトス

四、朝鮮及台湾軍司令部ハ昭和五年度陸軍軍需工
業動員計畫訓令ニ指示スル資材ノ整備ヲ擔任
スル外第五號ノ調査地域ニ於ケル軍需工業動
員上必要ナル資源ノ調査ヲ實施スルモノトシ

テ所要ノ調査計畫ヲ策定スルモノトス

前項後段ノ調査事項ハ昭和五年十一月十日迄

ニ關係軍司令部ニ示達ス

五、各部隊ノ調査地域ハ内地及樺太ニ於テハ特ニ
限定セス

朝鮮、台湾及滿蒙ニ於ケル資源ノ調査ハ夫々朝
鮮、台湾及關東軍司令部ニ於テ實施スルヲ本則
トス

但朝鮮軍司令部ト關東軍司令部トノ調査地域
ノ境界ハ大孤山、鳳凰城、柳河、吉林、方正及方正以
北、松花江ヲ連ヌル線（線上ハ關東軍司令部ニ含

ハトス

六、各部隊ハ朝鮮、台灣及関東軍司令部調査地域(各軍司令部カ自己ノ調査地域ニ對スルモノヲ除ク)ニ於テ調査事項(該地方ヨリ取得セントスル原料材料燃料ノ品目及數量共)ヲ昭和五年十月三十日迄ニ陸軍大臣ニ報告スルモノトス但右ノ調査地域ニ於テ特ニ各部隊自ラ調査ヲ要スルモノアラハ併セ報告スルモノトス前項報告ハ滿蒙ニ於テハ資源調査法ニ據リ調査スヘキ関東州及南滿洲鐵道附屬地ト其ノ他ノ地域ニ對スルモノトヲ區分スルモノトス又陸

軍造兵廠ニ在リテハ特ニ朝鮮軍司令部ノ調査
地域ニシテ平壤兵器製造所ニ於テ直接調査セ
ムトスル事項ヲ明カニスルモノトス

七、各部隊ニ於テ行フ工場調査ニ當リテハ陸軍ニ
於テ管理使用收用スヘキモノト單ニ調辦工場
トスヘキモノトニ應シ各之レカ利用上必要ナ
ル調査ヲ實施スルモノトス

前項陸軍ニ於テ管理使用收用スヘキ工場ノ範
圍概ネ附表第二ノ如シ

八、各部隊ニ於テ任務達成上必要ナル原料材料燃
料及主要消耗品ニ就テハ其ノ生産額生産地方

若ハ生産工場事業場、供給者及移動状況等之レ
 カ取得利用上必要ナル事項ヲ調査スルモノト
 ス

朝鮮及台湾軍司令部ニ於テ實施スヘキ他部隊
 ノ為必要ナル一般原料材料及燃料ノ調査モ亦
 前項ニ準スルモノトス

九、陸軍軍需資源調査規程第七條ノ資源調査計畫
 ハ昭和五年十二月二十日迄ニ陸軍大臣ニ報告
 スルモノトス

期	日	摘 要
	第四月以降(毎四月)	
	(384,000)	持久性 75%
	(20,000)	一時性 25%
	(80,000)	持久性 80%
	(60,000)	一時性 40%
	(456,000)	毒煙(固体毒物)
	(1,700)	持久性 12%
	(2,600)	一時性 88%
	(1,300)	持久性
	(10,000)	持久性
	(200)	持久性

ホスゲン、主トスルモノヲ考定シアルモ材料
生ヲ混スルモノトシテ調査スルコトヲ得
調査規定附表第三ニ掲グル瓦斯彈ハ本表

附表第一

陸軍造兵廠ニ於テ整備スヘキ資材表 化學戰資材	品目	單位	整備
			第四月迄
	野山砲瓦斯彈	發	384,000
	十加瓦斯彈	發	20,000
	十五榴瓦斯彈	發	80,100
	歩兵砲瓦斯彈	發	60,000
	輕枝射瓦斯彈	發	456,000
	十二班半投下瓦斯彈	發	1,700
	二十五班投下瓦斯彈	發	2,600
	五十班投下瓦斯彈	發	1,300
	爆發撒毒罐	發	10,000
	撒毒用毒物	班	200
	備考		
	1. 持久性ハ「イソリット」、一時性ハ「 該備、狀況ニ依リ噴嚏、催涙性		
	2. 作戰資材戰時整備ニ関スル言 ニ示ス數量中ニ含ムモノ		

附表第二

陸軍管理使用收用工場、軍需品製造範圍表

- 一、船舶（建造及修理）
- 二、船舶用機關（主機關、電機及補機）
- 三、銃砲（砲架ヲ含ム）
- 四、彈丸、藥莢及火工品（信管等）
- 五、爆彈
- 六、火藥及爆藥
- 七、通信器材
- 八、無線電信電話、聽音器及探照燈
- 九、化學兵器（化學戰資材ヲ含ム）

一、光學兵器

二、航空用ノ諸計器

三、航空機ノ機體及發動機

四、戰車及特殊自動車（裝甲自動車牽引自動車等）

五、前諸號ノ軍需品ノ主要部分品

六、燃料油及潤滑油

七、開戰初期戰爭準備完了ノ為必要ナル左記軍需品

一、防寒及防暑被服

二、鉄兜、鍔、井機、蹄釘等特種軍需品

[illegible]

0043

決行指定

局長

決裁指定

保存期限

政務次官
參與官同付決裁前
後連帶

勅令

決行(決裁)後
同覽課名

防備

馬政

陸軍

器材

衣糧

警備

受領
番號

板倉 介三 七ノ號

起元廳(課)名

陸軍省統制課

件名

軍需資源調査関係件

大臣
委政務
次官

次官

主務
局長

參與官

書記官

審案
筆記者主務副官
官房御用掛

主務課員

高級
副官主務
課長

統制令第ノ一號

昭和五年十二月拾壹日

昭和五年十二月拾壹日

大正 年 月 日

大正 年 月 日

連帶

(裁決)行決
回覽後

局長

局長

長課

長課

印

印

印

印

印

印

印

印

陸密号

陸海軍司令官へ達策

昭和五年十月八日陸機密第五六號陸軍軍需
 資源調査計畫策定ニ関スル指示第四號
 第二項、調査事項ハ別紙ノ通心得ヘシ

陸密第三〇六

昭和五年十二月拾貳日



台灣軍司令部調查軍需品表

石炭	酒精	燃料油	潤滑油	グリスリン	塩	吐根	コカ葉(樹)	キナ皮(樹)	防暑帽材料	輕便鐵道材料
----	----	-----	-----	-------	---	----	--------	--------	-------	--------

備考

本軍需品ハ其ノ取得可能數量ニ就キ陸軍軍需資源調査計畫策定ニ関スル指示第八號ノ調査ヲ行フモノトス

A circular library stamp with a horizontal line. Above the line is the number "572" and below the line is the date "7/56". There is some illegible text at the top and bottom of the stamp.

陸軍所需資源調查計畫ニ関スル件報告

集城部本部長山内靜夫

陸軍大臣臨時代理陸軍中將阿部信行殿

首題ノ計畫策定ニ関スル指示ノ第六條ニ依ル朝鮮
台灣及關東軍司令部調査地域ニ於ケル調査
事項ハ當部ニ無之ニ付報告ス

アジア歴史資料センター

0047

工動第六五號

陸軍々需資源調査計畫策定ニ關スル

指示ニ依ル調査ノ件報告

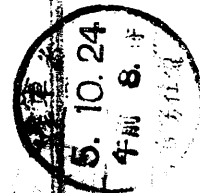
昭和五年十月二十二日 陸軍兵器本廠長 鈴木

陸軍大臣臨時代理陸軍中將阿部信行殿

首題計畫策定ニ關スル指示第六ニ依ル調査事項兵器廠關係ノ分

別紙ノ通報告ス

陸軍



別紙

備考	朝鮮司令部軍	地域調査		
一、本表ハ昭和四年陸機密第三三號作戦資材戦時整備ニ關スル調査規定ニ依ル兵器廠整備資材中三八式韃靼馬具及十一年式輕機關銃彈藥盒ヲ朝鮮皮革株式會社ヨリ調達ニ要スル所要材料トス 二、(一)内ハ爾後常續スヘキ数量ヲ示ス	牛皮 革 平方 米	種別 區分	取得セムトスル原料 数量	
	20	第一月		
	112	第二月		
	200	第三月		
	3,040	第四月		
	5,040	第五月		
	(5,840)	第六月		



軍事機密文書第七一號 其三 十月廿二日

絨祕第二一號

軍需資源関東軍調査事項ノ件報告

昭和五年十月二十八日

千住製絨所長 廣謙次

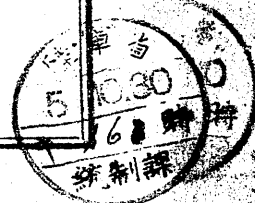
陸軍大臣臨時代理陸軍中將阿部信行殿

陸機密第五六號達第六號ニ依ル関東軍司令部
調査地域ニ於ケル調査事項別表ノ通報告ス

逕テ朝鮮・臺灣軍司令部調査地域ニ属スル調査
事項十キニ付申添フ



陸軍



統制

00500

軍事機密

秘字第ニ七一

陸軍運輸部

密

第四五

號

朝鮮、臺灣、關東軍司令部調査地域内調査事項ノ件報告

昭和五年拾月廿八日

陸軍運輸部長 廣瀨 壽助

陸軍大臣臨時代理

陸軍中將阿部信行殿

十月八日附陸機密第五六號陸軍軍需資源調査計畫策定ニ関スル指示第六項首題ノ件別紙ノ通報告ス

防務部
十月十二日
統制課

陸軍

陸軍
5.10.3
午前9時

石川

陸軍
5.10.
午後16時
統制課

0051

被第ニ七一五

被第一、五二四號

軍需資源調査ニ關スル件報告

昭和五年十月三十日

陸軍被服本廠長小野寺長

陸軍大臣臨時代理陸軍中將阿部信行殿

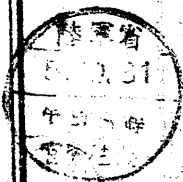


陸軍軍需資源調査計畫策定ニ關スル指示第六ニ依ル調査事項其ノ他左記ノ通報
告ス

左記

一、調査事項

左ノ諸品ニ就テ其ノ生産量、產地、生産工場、事業場、輸出入並ニ集散
狀況及供給者等取得利用上必要ナル事項ニ付調査ス
1、牛原皮、羊毛皮、兔毛皮及同代用品



2、棉花、麻及同加工品 3、製革 4、縫製及製靴作業力 5、林投帽体（臺灣ノミ） 三、取得原料材料ノ品種數量			
品目	取得量	（昭和五年度工業動員計畫ヲ基準トス）	
	臺灣	朝鮮	滿蒙
牛原皮		三〇〇,〇〇〇枚	二〇〇,〇〇〇枚
羊毛皮			八〇〇,〇〇〇枚
林投帽体	二四〇,〇〇〇個		

別紙序付 卷之三十一 說其六

陸造 勤第一△△號

資源調査ニ関スル件報告

昭和五年拾月卅日

陸軍步兵廠長官緒方勝

陸軍大臣 臨時代理 陸軍中將 阿部信行 殿

十月八日附陸機密第五六號ヲ以テ示達セラレ
シ陸軍々需資源調査計画策定ニ関スル指
示中第六項ノ調査事項ヲ別紙ノ通報告ス

上 月 廿 日	八 當 讀	學 傳 書 點
統 制 課		

陸軍省
5. 9. 31
午前 8 時
宿房往

陸軍部
5.10.31
166 時
統制課

陸軍

統制

0054

陸軍第七二七ノ號其七

十月四日

川村

陸軍第七七四號

陸軍軍需資源調査計策策定ニ關スル件報告

昭和五年拾月三十日 陸軍通信學校長 梅戸

陸軍大臣臨時代理 阿部 信 行 殿

十月八日陸機密第五六號首題ノ件指示第六號依ル調査事項當校ニハ無之ニ付報告ス

陸軍省
5.114.
マ/59時
統制課

陸軍

0055

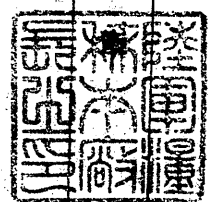
陸軍省
陸軍大臣臨時代理
陸軍中將阿部信行殿
陸軍糧秣本廠長 横田

關東軍朝鮮軍司令部資源調查事項ニ關スル件報告
昭和五年十一月一日

陸軍大臣臨時代理陸軍中將阿部信行殿

陸機密第五六號陸軍々需資源調查計畫策定ニ關スル指示第六ニ依ル首題ノ件別紙
ノ通り報告ス

陸軍省
陸軍大臣臨時代理
陸軍中將阿部信行殿
陸軍糧秣本廠長 横田
陸軍省
陸軍大臣臨時代理
陸軍中將阿部信行殿
陸軍糧秣本廠長 横田



陸
軍

陸軍部第二七一號
獸校動第一三號

朝鮮台灣及關東軍司令部調查地域ニ於ケル
調査事項ニ関スル件報告

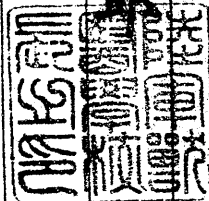
昭和五年十二月壹日

陸軍獸醫學校長渡邊滿太郎

陸軍大臣臨時代理

陸軍中將阿部信行殿

十月八日陸機密第六號別冊指示ニ依ル旨題ニ関ス
ル調査事項無之ニ付報告ス



陸

軍

2500

軍事機密

昭和五年十一月四日

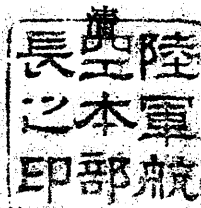
陸軍航空本部

朝鮮、臺灣及關東軍司令部調査地域ニ於ケル軍需
資源調査事項ノ件報告

昭和五年十一月四日 陸軍航空本部長 古谷

陸軍大臣臨時代理陸軍中將阿部信行殿

陸機密第五六號 陸軍々需資源調査計畫策定ニ關スル指示第六號ニ基ク首領ノ件
別紙ノ如ク報告ス



8900

救急二七一

衛廠申第一四三號

陸軍省
5.11.5
午前9時
電房柱

陸軍省
5.11.5
午後3時
電房柱

陸軍軍需資源調査ニ関スル件報告

昭和五年十二月四日

陸軍衛生材料廠長渡邊又治

陸軍大臣臨時代理陸軍中將阿部信行殿

陸軍軍需資源調査計畫策定ニ関スル指示六ニ據ル調

査事項左記ノ通報告ス

左記

品目	数量	調査地	摘要
吐根	三三五二八 Kg	台湾軍司令都管内	
豚脂	三三七三二八 Kg	同 關東軍司令都管内 (關東州・南滿鐵道附屬地 及其他中華民國領土を含む)	

陸軍省

059

品目	数量	調査地	摘要
コカイン	四六九 Kg	台湾軍司令部管内	コカイン、調査ニテ差支ハナシ
塩規	八三七二 Kg	同	牛十皮、調査ニテ差支ハナシ
牛皮革	一四八、三〇八坪	朝鮮軍司令部管内	
牛脂	二、七九六 Kg	同	
酒精	八八、三二四 Kg	台湾軍司令部管内	
ヒマシ油	一六、二四四 Kg	関東軍司令部管内 (関東州、滿鉄、附属地 及其他中華民国領土を含む)	

注意、本数量ハ暫定總動員期間計畫設定、爲陸軍軍需
資源、戰時需要額中開戦前及開戦第一年所需
量ノ合算ヲ示ス



0900

軍事機密 陸軍 二七一九 三

陸技本機甲第二〇號

陸軍々需資源調査計畫ニ關スル件報告

昭和五年十一月五日 陸軍技術本部長 吉田 豊

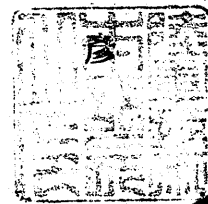
陸軍大臣臨時代理陸軍中將 阿 部 信 行 殿

陸軍々需資源調査計畫策定ニ關スル指示第六號ニ依ル當部ノ調査希望事項ハ左記ノ通ニ付承知セラレ度

左 記

年 區 分	化 學 兵 器 原 料		摘 要
	食 鹽 (吨)	酒 精 (吨)	
開戰第一年	二五、〇〇〇	二、〇〇〇	食鹽ハ關東州鹽ヲ酒精ハ台灣製品ヲ取得利用ス
開戰第二年以降 毎年	三〇、〇〇〇	二、五〇〇	

陸 軍



1900

閣

決行指定

屬農産

決裁指定

保存期限

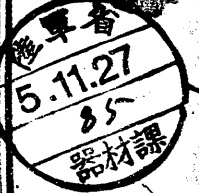


主務局長		大臣		件名 軍需資源調査ニ関スル件	受領番 陸軍省 統制部 第七一號	
受領	提出	主務局長	次官			政務次官
昭精 五癸丑月拾壹日	昭精 五癸丑月拾壹日	代				
大正 年 月 日	大正 年 月 日					
(裁決)行決後		連帶		參與官	起元廳(課)名 陸軍省統制課	
長局	長局	主務局長	高級副官			
長課	長課	主務課員	主務副官 官房御用掛			
書記官		審案		陸軍省統制課		

政務次官
參與官
同付

決裁後
連帶
課名

動員



決行(決裁)後
同課名

陸軍省統制課
馬政課
審判課
衣糧課
醫務課

陸密 号

朝鮮軍司令官へ達案

昭和五年十月八日陸機密第五六號陸軍軍需
 資源調査計畫策定ニ関スル指示第四號
 第二項ノ調査事項ハ別紙ノ通心得ヘシ

陸密第三〇五號

十月十二日



朝鮮軍司令部調査軍需品表

銃及鋼 鉛 硫安 黒鉛 石炭 牛原皮 毛皮 燕麥 棉花 麻 木材 鐵道材料

備考

本表軍需品ハ其ノ取得
可能數量ニ就キ陸軍軍
需資源調査計畫策定
ニ関スル指示第八號ノ調
査ヲ行ノモノトス

0064



陸軍運輸部 密 第五三號

陸軍運輸部軍需資源調査計畫ノ件

昭和五年三月拾壹日

陸軍運輸部長 廣瀬壽助

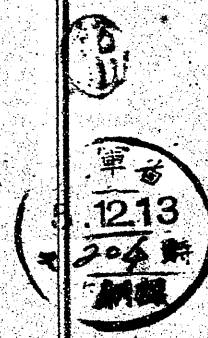
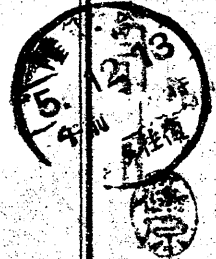
陸軍大臣 宇垣一成 殿

本年十月八日附陸機密第五六號 陸軍軍需資源
調査計畫策定ニ関ス指示第九項ニ據リ首題ノ
件別冊、通報告ス。

陸軍運輸部
主務課ニ保管ス
主月主日 統制課

陸軍

機密 二七二



陸軍部第一二二號

軍需資源調査ノ件報告

昭和五年十二月拾六日

臺灣軍司令官渡邊錠

陸軍大臣宇垣一成殿

陸密第三〇六號示達ニ基ク臺灣
軍擔任ノ軍需資源ニ関シ別紙ノ如
ク調査セシニ付報告ス

五月十二日



陸

軍